

瀬戸内フシカット ピーちゃん通信

Vo.35
2022.9 月号

山佐フロンティア(株)
金岡事業所 川池 寿人
TEL 086-948-2053
FAX 086-948-0108

スズメバチ襲来！

こんにちは！まだまだ残暑も厳しいですがお元気でしょうか？

まるで某アニメのようなタイトルになってしまいましたが、先日社内でスズメバチが営巣しており、駆除作業をしました。
工場の人からスズメバチの飛んでいるのを発見し、報告してくれたので辿ってみると巣を発見したのです。



地面にある散水栓の鉄板に開閉する為の親指ほどの穴がついてい
るのですが、そこからスズメバチが出入りしていました。

穴に殺虫剤を噴射したのですが、中から次々にスズメバチが飛び出してきて非常に危険なことになり、肝
を冷やしました。

あまりにも次々に出てくるので虫取り網で蓋をしてハチが飛び出さなくなるまで殺虫剤を噴射して、恐る恐
る散水栓の蓋を開けてみると右上の写真のようなスズメバチの巣が入っていました。

30センチほどのハート形の巣が2層あり、さらに小さな層がもう1つ建設中のような感じになっていま
した。

飛び出したハチが20~30匹くらい、散水栓の中で死んだハチも同じくらい、この巣一つに幼虫やさなぎが
80匹くらいいるでしょうか。

3層目まで完成すれば300匹くらいのコロニーになっていたと考えると、なかなか危険とも言えるでしょう。
成虫のいなくなったハチの巣を手にとってじっくり見ていると色々面白い発見がありました。

綺麗な六角形の部屋に小さな白い卵を一つ産み付け、ある程度大きくなるまで働きバチが餌をあげて子
育てをして、さなぎになると白くて頑丈な蓋をして成虫になったら食い破って出てくるようです。

写真ではよく見えないかと思いますが、卵から幼虫、さなぎになりかけの状態や、もう外に出てくる寸前の
ハチもいました。

それを弊社で取り扱いしている商品のアカシアで作ったカッティングボードに並べた写真になります。

スズメバチは夏から秋にかけて子育てを終えるので、この時期は特に餌を必死で集めようと活発に飛び
回ります。

時速40キロの速さで飛行し、距離も100キロほど飛べるスタミナまであるそうで、秋は特に攻撃的になる
ようです。

今回は自分たちで駆除出来ましたが、正直に言うと丸腰で退治したという事もあり、非常に危険な行為で
した。場所によっては自治体で駆除してもらえるそうなので自分で駆除するのは皆さんはやめましょう。

またお会いしましょうでチュン。

ピーちゃんの つぶやき

アカシアのフリー板 カッティングボードにしてもおしゃれでチュン